

申請日 2025 年 5 月 28 日

【記入例】 インキュベーションプログラム強化・発展事業 応募申請書 (令和7年度公募)

支援要請機関名：国立大学法人 ○○大学
インキュベーション担当部署：産学連携本部
担当部署責任者名：産学連携本部長 ○○ ○○ (押印省略)
担当部署連絡先：(住所) 東京都○○区○○1-2-3
(所属) 産学連携本部 インキュベーション事業課
(担当者名) ○○ ○○
(電話番号) 03-XXXX-XXXX
(メールアドレス) XXXX@XXXX. ac. jp

1. 支援を希望するインキュベーション施設概要・申請目的等

施設(拠点)名	○○大学 未来産業プラザ		
連絡先	住所	東京都○○区○○1-5-6	
	所属	産学連携本部 事業推進課	担当者名 ○○ ○○
	電話番号	03-XXXX-XXXX	メールアドレス XXX@XXX. ac. jp
設立時期	2015 年 4 月 1 日		
設立目的	該当する項目に○を入れて、詳細を記述してください。		
		新産業創出	ハイテクスタートアップ創出
	○	産学連携・社会実装促進	地方創生・地域活性化
	○	起業家育成	その他()
	本インキュベーション施設は、当大学の基礎技術の社会実装を目的として、医学部、薬学部、理工学部がある○○区のキャンパス内に設立した。従来は共同研究を通じた社会実装が中心であったが、スタートアップ企業を立ち上げて…		
支援体制(現状)	産連本部・職員1名(兼務):学内企業発掘担当 知財本部・職員1名(兼務):知財戦略担当 インキュベーションセンター・職員1名(兼務):総務・経営 インキュベーションマネージャー:電機メーカー出身、事業部長経験者、常駐 マッチングコーディネーター:広告代理店出身、週2日		
現状の課題	・これまでに大学発ベンチャーを15社輩出してきたが、研究開発・共同研究の延長線上となっている企業が多く、事業化に成功しているとは言い難い。 ・シーズ指向で起業して、市場の情報が把握できていない。期待通りに社会実装ができていないとは言い難い。 ・大学として技術の権利化を行っているが、知財収入が得られるような状況にはない。権利化する価値があるのか疑問である。		
本事業を活用する目的	1. 経営支援ノウハウの吸収 ①マーケティング戦略・販売戦略、②知財戦略(攻めの特許)、③研究者から経営者への脱皮支援、④社会実装・事業化促進 2. ネットワーク構築 上記①-④を実現するためのネットワーク構築		

2. 入居企業一覧 (既にインキュベーション施設を有しており、入居企業がいる場合に記載)

No.	企業概要														
1	企業名	株式会社エービーシー													
	事業概要	物流倉庫の革新を起こす AI 技術の事業化													
	設立時期	2018 年 4 月				ホームページURL				http://www.abccompany.html					
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期	○	事業化中期		新規事業	○	第二創業		大学連携	○	
2	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
3	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
4	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
5	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
6	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
7	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		
8	企業名														
	事業概要														
	設立時期	年 月				ホームページURL									
	事業ステージ (該当する項目に○)							創業形態 (該当する項目に○)							
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携		

※9 社以上の場合は、表をコピーのうえ、次頁以降に記載すること。